

合格者の声

「介護福祉経営士」をどう活用する！

「介護福祉経営士2級」はこれまで、計9回の資格認定試験で、累計1085名の合格者が誕生しました。介護施設・事業所、企業などから多くの方が受験し、合格しています。どのような目的で受験し、どのように「介護福祉経営士」の資格を業務に活かそうと考えているのか、合格者の皆様にお話を伺いました。

「あるべき論」にこだわらず
わかりやすい改善提案をめざす

私は経営コンサルタントとして、事業所の立ち上げや経営改善支援、職員研修の提案などを中心に医療・福祉業界に携わっています。また、最近では異業種から介護福祉分野に進出してくる企業のサポートに関わる機会も増えてきています。

病院に勤務していた経験を活かし、業界の外から第三者的立場として支援をしていきたいと思い、コンサルタントの道に進みました。「日本コンサルタントグループ」では業界別にチームが編成されており、私が所属する地域経営研究

所では、まちづくり・地域経営というトータルな視点で、地域・医療・事業の3つの領域についてのコンサルティンク提案をしています。その中で約7年間、医療・福祉業界に特化して活動してきました。

介護福祉業界は「人が主役であり、介護サービスを通じて利用者・介護職の双方がお互いに良い作用をもたらす」という世界だと思っています。私も業界に関わる中で日々新しい発見があり、仕事をとおして、人間として育てていただいていると感じる毎日です。

「介護福祉経営士」は、先に取得していた「医療経営士」をとおして、その資格の立ち上げを知りました。早速、当時開催されていた「介護福祉経営士説明会」に参加して資格のコンセプトを聞いたところ、これは仕事にダイレクトに活かせると感じ、受験を決意しました。第1回試験ということ

で難易度や出題傾向がわからず、手探り状態での準備でしたが、「説明会」で配布された「合格サポートブック」を中心に対策を行いました。入会後は、介護福祉経営士情報誌「Sun」や「介護福祉経営士ニュース」、研究会やセミナー等で情報を得る機会も増え、大変役立つと思っています。また、名刺に資格名を入れることでお客様へのアピールにつながり、そこから話が広がることもあります。



もてぎ まこと
茂木 信

株式会社日本コンサルタントグループ
地域経営研究所 医療・福祉研究部
経営コンサルタント
(東京都新宿区)

大学卒業後、企業や団体勤務を経て、公的医療機関へ入職。急性期病院での現場経験と企業や団体での実務経験を生かし、医療・福祉業界の特性を踏まえながら、あるべき論ではない多面的な問題解決支援を行っている。
介護福祉経営士2級、医療経営士2級、医療福祉情報連携コーディネーター。



セミナー案内

地球は一つ 認知症と共に生きる
医療・介護の安全保障を推進する民間会議

アジア諸国との国際交流を広げ、医療と介護の安全保障を築いて友好を深めるという考えから発足した「医療・介護の安全保障を推進する民間会議」(代表幹事:水巻中正・国際医療福祉大学大学院教授他)が、国際シンポジウム「地球は一つ 認知症と共に生きる」を開催する。

- 日時: 2016年4月9日(土) 13:30~
- 会場: 東京医科歯科大学M&Dタワー2階「鈴木章夫記念講堂」(東京都文京区湯島1-5-45)
- 基調講演: 地球は一つ 国際交流、貢献の輪を広げよう
松本 謙一氏(サクラグローバルホールディング会長)
- 特別講演: 飯塚 陽子氏(東京大学付属病院内科医)、湖山 泰成氏(湖山医療福祉グループ代表)
平田 知弘氏(NHK文化福祉番組部ディレクター)
- シンポジウム「地球は一つ 認知症と共に生きる」
座長 時田 純氏(社会福祉法人小田原福祉会理事長、日本介護福祉経営人材教育協会副代表理事)
- 会費: 1,000円
- お問い合わせ: 医療・介護の安全保障を推進する民間会議 事務局

「介護福祉経営士2級」
過去問にチャレンジ! 問題

問題 介護福祉サービスの経営理論について、以下の選択肢のうち、正しいものを1つ選びなさい。

【選択肢】

- ① ポーター (Michael,E.Porter) は、企業の事業活動において、社会問題を別の課題として切り離すことを提唱した。
- ② ポーターは、CSV (共有価値の創出) に代わり、企業がとるべき新たな概念としてCSR (社会的責任) の重要性を提唱した。
- ③ バーニー (Jay,B.Barney) は、企業内の組織編成の人員数は潜在的競争力を左右するとした。
- ④ バーニーは、希少性で模倣にコストがかかるケイバビリティは、持続的競争優位をもたらす要因となる可能性が高いと示した。
- ⑤ バーニーによると、従業員への権限移譲は競争優位の獲得・維持を妨げるとされる。

第4回介護福祉経営士2級資格認定試験 (2013年7月13日)
※解答&解説は4面に掲載しています。

「介護福祉教育エキスパート」養成講座
受講生募集

同講座は、介護福祉教育の基本について学び、人間性・社会性を磨くための教育ができる人材を育成することを目的としています。

2016年「介護福祉教育エキスパート」養成講座 日程表

開催地	日程	時間	講師
東京④(東京都千代田区)	1日目 3月19日(土)	13:30~17:30	黒澤 貞夫(日本生活支援学会会長)
	2日目 3月26日(土)	9:00~17:30	
福岡②(福岡市博多区)	1日目 5月20日(金)	13:30~17:30	久保田トミ子(広島国際大学副学長、合同会社和の会代表)
	2日目 5月21日(土)	9:00~17:30	
名古屋②(名古屋市中区)	1日目 5月21日(土)	13:30~17:30	木村久枝(松本短期大学教授)
	2日目 5月22日(日)	9:00~17:30	
札幌①(札幌市中央区)	1日目 6~7月頃を予定	13:30~17:30	黒澤 貞夫(日本生活支援学会会長)
	2日目 6~7月頃を予定	9:00~17:30	
東京⑤(東京都千代田区)	1日目 5月18日(土)	13:30~17:30	柴田 範子(特定非営利活動法人 楽 理事長)
	2日目 6月25日(土)	9:00~17:30	
名古屋③(名古屋市中区)	1日目 9月頃を予定	13:30~17:30	木村久枝(松本短期大学教授)
	2日目 9月頃を予定	9:00~17:30	
福岡③(福岡市博多区)	1日目 9月9日(金)	13:30~17:30	久保田トミ子(広島国際大学副学長、合同会社和の会代表)
	2日目 9月10日(土)	9:00~17:30	

主催:一般社団法人介護福祉指導教育推進機構 お問い合わせ・資料請求はウェブへhttp://kaigo-education.jp

経営の一翼を担う栄養管理のエキスパート

栄養経営士
テキストシリーズ(全6巻)

管理栄養士のための新資格「栄養経営士」
養成テキストシリーズ創刊!

第1巻 病棟業務管理 不要な絶食患者ゼロをめざす病棟業務マネジメント —栄養部門が経営の一翼を担う—	真壁 昇 (関西電力病院疾患栄養治療センター)
第2巻 コスト管理 ビジョンの実現に向けたコストマネジメント —業務の選択と集中で患者満足度を高める—	大谷 幸子 (淀川キリスト教病院栄養管理課課長)
第3巻 組織マネジメント 栄養部門の存在意義を高めるリーダーシップ —専門職としての使命を全うできる環境づくり—	宮澤 靖 (近森病院臨床栄養部部長)
第4巻 人材教育マネジメント 自ら考え行動する人材の育成と目標管理 —鉄は熱いうちに打たなければならない—	山下 茂子 (熊本県立大学環境共生学部非常勤講師)
第5巻 多職種協働コミュニケーション チーム医療を成功させるコミュニケーション —人と組織、そして地域をつなぐ連携の要—	秋山 和宏 (東葛クリニック病院副院長)
第6巻 病態栄養 臨床スキルアップのための病態把握と栄養ケア —病態の理解なくしてチーム医療に参画はできない—	吉田 貞夫 (沖縄メディカル病院あがりはまクリニック院長)

■体裁:各巻B5判/100~160項 ■定価:各巻2,500円+税
■総監修/宮澤 靖(一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事/近森病院臨床栄養部部長)

発行:株式会社日本医療企画 お問い合わせ・申し込みはウェブへhttp://www.jmp.co.jp/